

# 村田町竹の内地区産業廃棄物最終処分場対策 についての県からのお知らせ 令和5年3月号

令和5年3月1日

宮城 県

発行：竹の内産廃処分場対策室

電話：022-211-2691

## 1 発生ガス等調査及び下流地下水・放流水状況調査の結果（令和5年1月）について

処分場の状況を把握するため、毎月、場内の観測井戸で、発生するガスの硫化水素等の濃度を調査するとともに、場内浸透水、下流地下水及び放流水の水質調査を実施しています。

令和5年1月の調査結果は次のとおりでした。

- (1) 調査日 令和5年1月10日（火）
- (2) 調査地点 26地点
- (3) 調査結果



調査年月日：令和5年1月10日（気圧1018(hPa)）

調査項目	地点名	浸透水観測井戸																	
		7-2	7-4	H16-10	H16-11	No.3	No.3a	No.3b	No.5	No.5a	No.5b	H16-3	H16-5	H16-6	H16-13	H17-15	H26-3a	H26-3b	
水位	(m)	-2.89	-3.04	-3.04	-3.64	-	-	-2.32	-	-	-3.60	-3.49	-2.55	-18.58	-2.96	-3.06	-1.50	-1.50	
孔内温度(管頭下1m)	(°C)	1.9	2.0	1.8	1.9	2.1	2.2	2.1	2.2	2.7	1.9	1.7	1.9	2.4	2.2	1.5	1.8	1.8	
気温	(°C)	1.7	2.1	1.4	1.8	2.0	2.0	2.0	1.7	1.7	1.7	1.7	1.9	2.2	2.1	1.3	1.8	1.8	
水質	水温	(°C)	18.7	15.2	16.5	13.8	-	-	15.4	-	-	21.6	15.6	14.4	14.0	16.3	16.0	12.3	12.6
	透視度	(cm)	50以上	50以上	50以上	29	-	-	50以上	-	-	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	29	31
	pH		7.1	7.2	7.8	7.2	-	-	7.7	-	-	7.1	7.4	7.0	7.7	7.2	7.4	7.1	7.3
	硫酸イオン	(mg/l)	190	0.2	0.9	0.4	-	-	0.4	-	-	62	0.5	1.9	4.2	0.7	5.3	0.7	<0.2
	塩化物イオン	(mg/l)	5.5	41	82	55	-	-	52	-	-	14	49	4.9	50	160	55	26	38
	電気伝導率	(mS/m)	140	58	68	170	-	-	69	-	-	140	140	45	51	220	63	71	100
酸化還元電位	(mV)	260	95	110	260	-	-	110	-	-	140	210	150	100	240	130	310	290	
発生ガス	硫化水素	(ppm)	0.2未満	3.3	0.2未満	45	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満									
	二酸化炭素	(%)	0.25未満	3.5	0.25未満	0.25未満	1.1	0.25未満	1.3	0.3	3.5	0.6	0.6	2.9	0.7	1.6	0.25未満	0.25未満	0.25未満
	酸素	(%)	21	15	19	21	10	21	15	21	14	21	19	15	6未満	16	21	21	21
	メタン	(%)	0	37	13	0	52	0	18	0	5	0	15	11	27	39	3	0	0
	発生ガス量	(L/min)	0.01未満	0.04	0.01未満	0.56	0.01未満	0.01未満	0.01未満										

調査項目	地点名	下流地下水観測井戸							放流水		
		Loc.1	Loc.1a	Loc.1b	H16-1b	H16-15	H26-1a	H26-1b		H26-2	
水位	(m)	-0.60	-0.48	-0.37	-0.71	-0.70	-1.00	-1.00	-0.90	-	
水質	水温	(°C)	9.2	9.9	8.5	11.4	10.0	10.7	11.7	10.9	2.5
	透視度	(cm)	50以上	50以上	35	27	50以上	21	20	29	50以上
	pH		7.4	7.3	7.3	6.9	6.8	7.1	7.2	6.7	7.8
	硫酸イオン	(mg/l)	36	<0.2	<0.2	1.6	24	5.7	35	0.9	4.0
	塩化物イオン	(mg/l)	170	130	130	18	54	8.1	160	85	89
	電気伝導率	(mS/m)	72	72	67	39	72	42	66	60	150
酸化還元電位	(mV)	340	370	390	270	330	250	270	280	350	

※ 表中の硫化水素等の発生ガスの濃度は、ボーリング孔の管頭下1mでの値です。

※ 地点名7-2、7-4、H16-10、H16-11、No.3a、No.3b、No.5a、No.5bでは、発生したガスを活性炭塔で吸着処理しています。処理後の硫化水素濃度はいずれも0.2ppm未満でした。  
なお、掲載している発生ガスの数値は、処理を行う前のデータです。

※ 処分場地下水及び放流水の水質の変動状況を把握するため、処分場下流側の地下水と放流水を毎月測定しています。(Loc.1a、Loc.1bは平成23年度から測定を開始しています。)

## 2 硫化水素モニタリング結果（令和5年1月）について

処分場内で発生した硫化水素ガスの状況を、24時間連続で調査した結果は次のとおりでした。

(1) 測定期間

令和5年1月 1日（日）から  
令和5年1月31日（火）まで

(2) 測定地点

- ① 測定地点1 発生ガス処理施設付近
- ② 測定地点2 村田第二中学校



(3) 測定結果

	硫化水素の最大濃度 (ppm)	認知閾値濃度*1 超過回数 (回)	規制基準濃度*2 超過回数 (回)	全測定回数*3 (回)
測定地点1	0	0	0	89,206
測定地点2	0	0	0	89,205

\*1 認知閾値濃度：硫化水素のにおいであることがわかる弱いにおい(0.006ppm)

\*2 規制基準濃度：悪臭防止法を準用した場合に硫化水素の規制基準として示される濃度範囲のうち最も低い濃度 (0.02ppm)

\*3 全測定回数：機器点検等による欠測を除いた全測定回数

## 3 令和5年3月の環境調査等について

3月は次のとおり環境調査や巡回点検を実施する予定です。

(1) 環境調査（調査日は天候等により変更する場合があります。）

発生ガス等調査及び下流地下水・放流水状況調査・・・3月7日（火）

処分場内の観測井戸17地点で発生しているガスの量や硫化水素濃度等を調査します。

また、処分場内の観測井戸から採取する浸透水、処分場下流側や場外の観測井戸から採取する地下水及び放流水の水質調査を行います。

(2) 巡回点検

処分場の覆土や発生ガス処理施設等の点検を毎週行い、処分場の適切な維持管理に努めています。